

コンサートにご来場の皆様へ
新型コロナウイルス感染拡大防止対策とお願い

以下の方はご来場をお控えください

- ・発熱、咳、倦怠感などの風邪症状のある方
- ・新型コロナウイルス感染症陽性の方 および その濃厚接触者に該当する方
- ・過去2週間以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域へ訪問歴のある方 および その濃厚接触者に該当する方

ご来場の皆様へのお願い

- ・ご入場にあたり、手指消毒・検温のご協力、会場内ではマスクの着用をお願いいたします。
- ・ご入場は、日比谷通り側入り口より17時45分からご案内させていただきます。
- ・お席は、ご入場順にご案内させていただきます。
- ・ご入場にあたり、公演主催者・協賛者がお名前、ご連絡先を確認させていただきます。
- ・コンサートはオンライン中継も実施しております。ぜひご利用ください。



詳細はこちら

126 TWILIGHT CONCERT

クリスマス・コンサート

～松井亜希（ソプラノ） & 山田剛史（ピアノ）

入場無料

2022年12月20日（火）

開演18:30（開場18:00）終演19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン
千代田区丸の内1-3-2（地下鉄 大手町駅下車 C14出口）



主催

株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ）
<https://www.ij.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるといった構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

協賛

株式会社三井住友銀行 東京営業部・本店営業部
<https://www.smbc.co.jp/>



制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会
<https://www.tokyo-harusai.com/>



連絡先

三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部
須長・林 Tel：03-4333-9130

バロックから現代曲まで幅広いレパートリーと

確かなテクニックを誇る松井亜希と、

リサイタルからオーケストラとの共演まで、積極的な活動を展開する

山田剛史が、クリスマス・シーズンにお届けする聖なるひととき。

曲目

讃美歌	: 久しく待ちにし
フランク	: 天使の糧
ヴァヴィロフ	: アヴェ・マリア (伝・カッチーニ)
J.S. バッハ	: フランス組曲第5番 ト長調 BWV816 より 【ピアノ・ソロ】 サラバンド / ジーグ カンタータ 147番 《心と口と行いと生き様もて》より コラール「イエスは変わらざる我が喜び」(主よ、人の望みの喜びよ)
モーツァルト	: ミサ曲 八短調 KV.427 より「我ら主をほめ」
パーセル/ブリテン・編	: タベの賛歌
ガーニー	: 《5つのエリザベス朝の歌》より オルフェウス / 眠り / 春
ウォルトン	: 《大市長の食卓のための歌》より 大市長の食卓 / 聖木曜日 / 韻
バーナード	: ウィンター・ワンダーランド
上田真樹・編	: クリスマス・キャロル・メドレー あら野のはてに～あめにはさかえ～牧人ひつじを～きよしこの夜

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうべの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

演奏

松井亜希 (ソプラノ)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程および博士課程を修了、プーランクの歌曲作品を研究し博士号取得。在学中アカンサス音楽賞、同声会賞、三菱地所賞受賞。日仏声楽コンクール優勝、日本ドイツリートコンクール優勝、文部科学大臣奨励賞、日本 R. シュトラウス協会賞受賞、日本音楽コンクール(歌曲部門)入賞。大学在籍中よりバッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)の声楽メンバーとして国内外の公演や録音に参加、ラインガウ音楽祭、バッハ音楽祭(ドイツ)、カナリア諸島音楽祭(スペイン)などではバッハやヘンデル独唱を務めた。パンデミックが始まった2020年3月ケルンで行われたBCJの《ヨハネ受難曲》無観客ライブ配信では急遽ソリストを務め、その歌唱は絶賛された。オペラシティ財団主催リサイタルシリーズ「B→C バッハからコンテンポラリーへ」、日本現代音楽協会主催「リゲティ没後10年によせて」にてリゲティ作曲《Aventures》、《Nouvelles Aventures》を上演する等、バロックから現代まで幅広いレパートリーを持つ。NHK-BSクラシック倶楽部、NHK-FMリサイタル・ノヴァ出演。松井亜希アフタヌーン・コンサート・シリーズ主宰。

山田剛史 (ピアノ)

東京藝術大学大学院修士課程を首席で修了、クロイツァー賞受賞。ローム・ミュージック・ファンデーションの奨学生としてケルン音楽大学に留学、国家演奏家試験に合格。クラウディオ・ソアレス、迫昭嘉、ニーナ・ティシュマン、アントニー・シピリの各氏に師事。2002年第1回名古屋国際音楽コンクールピアノ部門第1位。2007年第5回東京音楽コンクールピアノ部門第1位および聴衆賞。ソリストとして秋山和慶氏指揮/東京交響楽団はじめ共演多数。室内楽・歌曲伴奏にも定評があり、東京オペラシティ「B→C」、東京・春・音楽祭等に出演。古楽の基本理念を背景としたJ.S. バッハの演奏解釈に定評がある一方、2021年5月にはジェフスキ《「不屈の民」変奏曲》でテッセラ音楽祭「新しい耳」に初登場。2022年11月にはベートーヴェン《ディアベリ変奏曲》で再び同音楽祭に出演。CD『モダン・エチュード』(レコード芸術誌特選盤)、『間宮芳生:チェロとピアノのための作品集』(同準特選盤、チェロ:高橋麻理子)。国立音楽大学および東京学芸大学非常勤講師。秋吉台ミュージック・アカデミーにてマスタークラス講師。